

この説明文書はお薬とともに保管し、使用の際にはよくお読み下さい。

説明文書改訂年月

2018年5月

※(使用上の注意の改訂)

※(用法・用量の改訂)

ベルゲン[®]せき止めシロップ[®]

第②類医薬品

(鎮咳去痰薬)

⚠ 使用上の注意

⊗ **してはいけないこと** 守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる

1 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないで下さい

他の鎮咳去痰薬、かぜ薬、鎮静薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等）

2 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい

（眠気等があらわれることがある。）

3 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けて下さい

4 過量服用・長期連用しないで下さい



相談すること

1 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

- ① 医師の治療を受けている人。
- ② 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- ③ 高齢者。
- ④ 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- ⑤ 次の症状のある人。

※⑥ 次の診断を受けた人。

心臓病、高血圧、糖尿病、緑内障、甲状腺機能障害、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

2 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名称	症状
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

便秘、口のかわき、眠気

4 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

裏面もお読み下さい→

※用法・用量

年 齢	1 回 量
成人（15歳以上）	10mL
12歳以上15歳未満	6mL
12歳未満	服用しないで下さい

上記の表の1回量で、1日3回食後又は食前に服用して下さい。
更に就寝前に1回服用できます。
必要な場合は1日6回まで服用しても差し支えありませんが、その場合には約4時間の間隔をおいて服用して下さい。

〈用法及び用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。

効能・効果

せき、たん



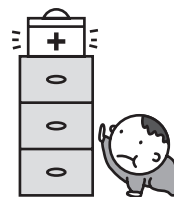
成分・分量

成 分	分量(60mL)中
ジヒドロコデインリン酸塩	30mg
d l-メチルエフェドリン塩酸塩	50mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩	8mg
グアイフェネシン	200mg
キキョウ流エキス	0.8g
オウヒ（桜皮）流エキス	1.2g

添加物として、クエン酸水和物、クエン酸Na水和物、フマル酸-Na、白糖、D-ソルビトール液、ブドウ糖、ブチルパラベン、安息香酸Na、メタリン酸Na、カラメル、エタノール、l-メントール、エチルバニリン、グリセリン、バニリン、香料

保管及び取扱い上の注意

- 1 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管して下さい。
 - 2 小児の手の届かない所に保管して下さい。
 - 3 他の容器に入れ替えないで下さい。
(誤用の原因になったり品質が変わる。)
 - 4 使用期限を過ぎた製品は服用しないで下さい。
 - 5 一度フタをあげた後は、使用期限内でも、なるべく長期の使用はしないで下さい。
- ◎本剤は生薬成分を配合した内服液ですので、まれに沈殿を生ずることがありますが、よく振ってから服用して下さい。



本製品の内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い致します。

明治薬品株式会社 お客様相談室

電 話：☎0120-53-3451

受 付 時 間：9:00～17:00（土、日、祝日、特定休日を除く）

副作用被害救済制度

☎0120-149-931

製造販売元

明治薬品株式会社

富山県富山市三郷6番地